

## 利用定員(案)の設定に伴う、確保の内容の修正について

## 修正前

【石狩地区】 (単位:人)						
平成27年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	723	492	57	350	1,622	
②確保の内容	教育・保育施設	820	431	57	282	1,590
	地域型保育			3	32	35
	認可外保育施設		53		24	77
②-①	97	-8	3	-12	80	

平成28年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	705	480	60	329	1,574	
②確保の内容	教育・保育施設	820	443	57	306	1,626
	地域型保育			3	32	35
	認可外保育施設		53			53
②-①	115	16	0	9	140	

平成29年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	673	458	57	330	1,518	
②確保の内容	教育・保育施設	820	443	57	306	1,626
	地域型保育			3	32	35
	認可外保育施設		53			53
②-①	147	38	3	8	196	

平成30年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	634	432	54	329	1,449	
②確保の内容	教育・保育施設	820	443	57	306	1,626
	地域型保育			3	32	35
	認可外保育施設		53			53
②-①	186	64	6	9	265	

平成31年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	617	420	52	311	1,400	
②確保の内容	教育・保育施設	820	443	57	306	1,626
	地域型保育			3	32	35
	認可外保育施設		53			53
②-①	203	76	8	27	314	

## 地区の課題

○平成27年度において、2号認定者の受け入れにわずかに不足があります。

## 確保方策

①平成27年度の2号認定者の需要超過については、当該年のみのものであることから、利用定員の弾力運用などでの対応が想定されます。

②平成28年度、地区内の幼稚園が認定こども園化の意向があり、2号認定定員が増加する見込みです。また、認可外保育所において小規模保育事業実施が検討されていることから、3号認定の施設区分間で変更があります。

地区の児童人口は減少傾向のため、認定区分ごとの定員に変化があったとしても、見込み量を受容することができます。

## 修正後

【石狩地区】 (単位:人)						
平成27年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	723	492	57	350	1,622	
②確保の内容	教育・保育施設	690	410	66	274	1,440
	地域型保育			6	13	19
	認可外保育施設		3		43	46
②-①	-33	-79	15	-20	-117	

平成28年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	705	480	60	329	1,574	
②確保の内容	教育・保育施設	690	460	66	298	1,514
	地域型保育			6	13	19
	認可外保育施設		3		19	22
②-①	-15	-17	12	1	-19	

平成29年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	673	458	57	330	1,518	
②確保の内容	教育・保育施設	690	460	66	298	1,514
	地域型保育			6	13	19
	認可外保育施設		3		19	22
②-①	17	5	15	0	37	

平成30年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	634	432	54	329	1,449	
②確保の内容	教育・保育施設	690	460	66	298	1,514
	地域型保育			6	13	19
	認可外保育施設		3		19	22
②-①	56	31	18	1	106	

平成31年度						
	1号	2号	3号		合計	
	3~5歳	3~5歳	0歳	1、2歳		
	学校教育のみ	保育の必要性有り	保育の必要性有り	保育の必要性有り		
①量の見込み(必要利用定員総数)	617	420	52	311	1,400	
②確保の内容	教育・保育施設	690	460	66	298	1,514
	地域型保育			6	13	19
	認可外保育施設		3		19	22
②-①	73	43	20	19	155	

## 地区の課題

○平成27、28年度において、確保体制に不足があります。

## 確保方策

①平成27、28年度の需要超過については、利用定員の弾力運用などでの対応が想定されます。また、27年度は認可外保育所において小規模保育事業実施が検討されています。

②平成28年度、地区内の幼稚園が認定こども園化の意向があり、2号認定定員の増加と、3号認定の施設区分間で変更があります。

地区の児童人口は減少傾向のため、認定区分ごとの定員に変化があったとしても、見込み量を受容することができます。